

# にのへ市議会だより

44号

平成29年  
8月15日

本番に向け、太鼓の練習に熱が入る園児たち  
(まつのまるこども園)

## 6月定例会

## — CONTENTS —

定例会の概要・・・・・・・・・・ 2  
主な議案の内容・・・・・・・・・・ 2  
主な質疑応答・・・・・・・・・・ 4  
討論・・・・・・・・・・ 6

審議結果、賛否の公表・・・・・・ 7  
一般質問・・・・・・・・・・ 8  
政務活動費執行状況・・・・・・ 12  
活動報告・・・・・・・・・・ 13

6月定例会



# 平成29年度補正予算など 15議案全てを可決

6月定例会は、6月12日から6月21日までの10日間開催され、本会議や常任委員会で活発な議論が交わされました。

今回は市長より提出された議案12件と、議員提出の意見書案等3件を審議。採決により、15議案全てが承認、可決、同意とされました。

一般質問では3人の議員が登壇し、市政や教育行政全般について市の考えを質しました。

## 主な議案の内容

### 条例

▼二戸市児童クラブ条例の一部を改正する条例  
《原案可決》

仁左平児童クラブの実施場所を旧仁左平児童館へ変更しようとするものです。

▼二戸市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例  
《原案可決》

東日本大震災復興特別区域法第43条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の改正に伴い、課税免除の適用期間を平成33年3月31日まで延長しようとするものです。

### 財産

▼財産(車両)の取得について  
《原案可決》

二戸市消防団の消防活動用車両3台を買い入れようとするものです。

◇取得予定価格 3510万円  
◇契約の相手方 株式会社若野商会

## 契約

▼中央児童クラブ建設工事（建築工事）の請負契約の締結について  
《原案可決》

中央児童クラブ建設工事（建築工事）の請負契約を締結しようとするものです。

◇契約金額 1億8792万円  
◇請負者 株式会社中館建設

## 補正予算

▼平成29年度二戸市一般会計補正予算（第1号）  
《原案可決》

職員の異動等による人件費の調整とその他の補正です。

◇補正額 8300万円

【主な内容（歳出）】  
過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業費補助金 1020万円

金田一温泉の地域活性化事業に対する補助金  
自治総合センターコミュニティ助成事業補助金 500万円

宝くじ助成金による町内会等の備品購入に対する補助金

実践型地域雇用創造事業負担金

2000万円

国からの委託金が入るまでの期間、当該事業実施に係る資金を貸し付け

漆振興費

818万円

国の山村活性化支援交付金等を活用し、漆器の木地師の育成・漆原木の確保等を実施

公共土木施設災害復旧事業費

1139万円

地すべり災害にかかる調査箇所の追加に伴う業務委託

## 人事案件

▼農業委員会の委員の任命について  
《同意》

農業委員の任命について同意しました。

二戸市野々上 野崎 優氏

## 議員発議

▼地方財政の充実・強化を求める意見書  
《原案可決》

2018年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、社会保障予算の充実と地方財政の確立を目指すことを強く要望するものです。

▼憲法9条の改定に反対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書  
《原案可決》

憲法9条の改定に反対し、憲法を生かす政治の実現を国に強く要望するものです。

▼二戸市議会会議規則の一部を改正する規則  
《原案可決》

地方自治法第100条第12項の規定に基づき、広聴広報委員会を設置し、併せて所要の整備をしようとするものです。

## 主な 質疑応答

### 本会議 での質疑

### 総務 常任委員会での質疑

●《専決》28年度一般会計補正予算(第10号)

ふるさと納税

**問** 寄付額の3割を超え国からの指導が入った返礼品についての対応は。

**答** 本市では返礼割合38・2%の地酒セットが一番高い割合。国からの指導があつたものは、地酒セットと漆器のセットの2点。セット品のため分割することで修正が可能。7月1日から指導どおり適切にやっつけていきたい。



ふるさと納税返礼品リスト

●復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

**問** 4企業が課税免除の対象となつた理由は。

**答** この制度は東日本大震災の特別復興策としてできたもので、国

で定められた期間内に新設、増設等を行った場合に課税免除が発生する。本市では下斗米・浄法寺・堀野地区の3工業団地が指定の区域にあたり、その中で4企業が該当したため。

●29年度一般会計補正予算(第1号)

職員体制

**問** 合併後の専門職、技術職の職員数の状況は。

**答** 市全体で合併から100人程度職員が減つており、事務の集中や組織の統廃合を行つ

中で必要な職員の配置をしてきた。技術的職員についても、担当の部と調整のうえ採用しており、業務や事業の観点から必要な人数についてはしっかりと対応している。

多面的機能支払交付金事業

**問** 事務的作業に慣れない農家への支援は。

**答** 平成28年4月に農地管理共同事務組合という協議会を立ち上げた。各集落では証拠となる写真や領収書を集めてもらい、協議会でそれを預かり整理し、集落にお返しする。それを市に報告してもらうという仕組みを作っている。

●《専決》税条例の一部を改正する条例

所得割の課税標準の内容

**問** 改正の具体的内容は。

**答** 所得税の課税方式と住民税の課税方式を選べるという改正である。これまで住民税は国税にならつて課税していたが、今回の改正では、所得税の累進課税率や配当の源泉の率を判断し、納税者は有利な方を選択できるようになる。

●財産(車両)の取得について

消防車両の更新と配備

**問** 数年で更新が必要となる見込み台数は。

**答** 現行は25年をめぐりに更新している。25年に到達する車両は、平成30年度は計2台、31年度は計3台で、到達



順次更新が予定される消防車両

年度に更新を計画している。

●29年度一般会計補正予算(第1号)

町内会等地域づくり事業補助金

**問** 対象となる活動は。また、周知の時期や申請締め切り時期の目安は。

**答** 地域の提案に基づく様々な事業を対象として、地域が元気になるように補助する。予算成立後、早急に町内

会等に案内を行い、約1カ月の募集期間を設け、その後に審査を予定している。

過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業費補助金

**問** 湯田地区(金田一温泉)の今後に残る成果は。

**答** 平成27年度にも同様の補助金により、備品整備や温泉コンシェルジュなどの事業展開を行った。現在、公民連携により見直しをしていこうという機運が高まっており、絶好の機会と捉えている。金田一温泉活性化プラン実行委員会が補助金の成果を活かして、今後は自立できるように組み立てていきたい。

## 文教福祉 常任委員会での質疑

● 児童クラブ条例の一部を改正する条例

問 仁左平児童クラブ利用児童数と整備の内容、利用開始時期は。

答 現在10人の児童が利用しているが、旧児童館を整備することで、現在の1室45平方メートルから2室113平方メートルに拡大される。受け入れ可能人数は、27人から68人へ拡大される。夏休みからの利用を目指して整備を行っている。

● 29年度一般会計補正予算（第1号）

母子家庭等対策総合支援事業給付費

問 支給する基準の中には課税・非課税の区分はあるのか。

答 課税世帯の方は月額7万5000円、非課

税世帯の方は月額10万円の支給額という内容である。また、高等職業訓練を修了した際には1人1回、課税世帯については2万5000円、非課税世帯については5万円が支給される。制度上3年間給付を受けることができる。

九戸城展望施設等整備事業

問 事業の内容は。

答 文化庁等による景



環境整備が進む九戸城跡

観・安全性の指導による仕様変更である。当初階段の構造を木材で設置することにして

いたが、安全性の確保という観点で木材では危険ではないかという指導があり、材質を木材から鋼材に変更したことが一番大きい。全体で854万3000円の増額補正となる。

教育振興基金積立金

問 積立金の残高は。また、1000万円を寄付した方から使道について要望があったのか。

答 今回の6月補正予算を反映した残高が4094万1217円。寄付金1000万円は児童生徒の教育のために、できれば学校の備品を購入していただきたいという申し出があった。

## 産業建設 常任委員会での質疑

● 29年度一般会計補正予算（第1号）

漆原木確保対策事業費

問 漆原木調査結果はいつごろ出るのか。

答 速報値的には8月頃にまとめたいが、9月には数値を示したい。

問 原木の確保は至上命題だが、プロジェクト的な組織は今後考えられるか。

答 岩手県とも「いわて漆振興実務者連携会議」という、生産組合、森林総合研究所等も関与した組織として、原木の確保や人材の確保を含めて協議を進めていくことで合意している。県の林業振興課とも、その持ち方や方向性について打ち合わせをしている。



栽培を推進するリンドウ

りんどう優良品種緊急新植事業費補助金

問 主要な奨励作物と位置づけているのか。

答 現在市内のリンドウの栽培面積は約12畝である。系統出荷の分で販売額は約一億円。今年度、福田と浄法寺の山内で水田の基盤整備の調査事業をやっているが、特に山内については水田で全部基盤整備後はリンドウをやりたいということで進

めており、市でも花卉の部類で一番の換金作物として推進している。今後においても力を入れていきたい作物と位置づけている。

実践型地域雇用創造事業 業貸付金

問 地域雇用創造協議会は雇用に関して機能しているのか。

答 求職者向けのセミナー等を二戸地域雇用開発協会と連携して実施している。また、求人事業者向けに雇用に向けたセミナーや専門家の派遣事業を行っている。今年度はメニューを強化し、通常の求人者向けのセミナーと事業者向けのセミナーに加え、観光に重点を置いた実践事業を3力年で行うとしている。

# 討論

賛成します！

反対します！

《専決》平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

**反対** 島中泰子議員  
住民の命と暮らしを守る行政として、後期高齢者医療制度における市民の実態把握をしないまま、普通徴収という苛酷な年金の徴収が増額となっていることは認められない。

**賛成** 島中泰子議員  
子どもたちの安全確保の観点から、これまでも学校敷地内での仁左平児童クラブの開設を求めてきた。今回学校近くに児童クラブが開設されることを大いに評価し賛成をする。

**賛成** 島中泰子議員  
職員体制の確保や、母子家庭等対策総合支援事業給付金制度のより積極的な情報収集・支援体制の強化、市道大萩野線一帯の災害対策工事を迅速に進めることなどを求め賛成する。

平成29年度一般会計補正予算（第1号）

**賛成** 及川正信議員  
今回の補正は一つの総合計画にのっとって考えていると受け取った。今後目的意識を持つてやるべき。また審議では、将来の明るさや可能性を感じる内容であったことを評価し賛成する。

**憲法9条の改定に反対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書**

**反対** 岩崎敬郎議員  
戦後70年を経て世界は様変わりし、憲法9条は時代に即さない矛盾を多く含んでいる。自衛隊の法的存在を明記し自衛権の行使をうたうなど、世界に貢献できる憲法を新たに作ることを望む。

**賛成** 田口一男議員  
安倍政権は昨年の安保法制を強行し、9条3項に自衛隊を明記しようとしている。戦力不保持をうたった2項の死文化は平和憲法の土台を突き崩すことになるため、本意見書に賛成する。

**賛成** 及川正信議員  
日本国憲法は世界に誇れるもの。憲法を守ることが大事という信念で今日まで生きてきた。3項に自衛隊を入れたら、今度は堂々と大手を振って軍隊派遣ができてしまつ。憲法を守つていこうという趣旨にもる手を挙げて賛成する。

## 請願・陳情のしかた

市政に要望がある時は、市議会に請願書や陳情書を提出することができます。

**【請願と陳情のちがい】**

- 請願は紹介議員の署名または記名・押印が必要です。
- 陳情は紹介議員を必要としません。

**【請願・陳情の取扱い】**

- 請願及び市内の方が提出した陳情は市議会で審査し、採択の場合は関係機関へ送付します。
- 市外の方からの陳情は、市議会より議員に配付します。

**【記載していただく事項】**

- ①提出年月日
- ②提出者の住所・氏名（団体の場合は名称、代表者の住所、氏名）・押印
- ③請願・陳情の要旨、理由
- ④請願の場合は、紹介議員1人以上の署名または記名・押印

《 記載例 》

（表紙）  
請願（陳情）書  
○○○○○について  
紹介議員  
氏名 ○○○○ 印

※陳情の場合は表紙は必要ありません。

（本紙）  
平成 年 月 日  
二戸市議会議長 様  
請願（陳情）者の住所  
氏名 ○○○○ 印  
○○○○○について  
請願（陳情）の要旨  
請願（陳情）の理由

審議結果

議案番号等	議案名等	審議結果
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて 二戸市税条例の一部を改正する条例	承認（全員賛成）
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて 平成28年度二戸市一般会計補正予算（第10号）	承認（全員賛成）
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて 平成28年度二戸市生活排水処理事業特別会計補正予算（第4号）	承認（全員賛成）
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて 平成28年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	承認（賛成多数）
議案第5号	二戸市児童クラブ条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
議案第6号	二戸市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
議案第7号	財産（車両）の取得について	可決（全員賛成）
議案第8号	中央児童クラブ建設工事（建築工事）の請負契約の締結について	可決（全員賛成）
議案第9号	平成29年度二戸市一般会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
議案第10号	平成29年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
議案第11号	平成29年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
議案第12号	農業委員会の委員の任命について	同意（全員賛成）
報告第1号	二戸市ふるさと振興株式会社の経営状況について	報告
報告第2号	二戸市一般会計繰越明許費の報告について	報告
報告第3号	二戸市下水道事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
報告第4号	二戸市土地区画整理事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
発議第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決（全員賛成）
発議第2号	憲法9条の改定に反対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書	可決（賛成多数）
発議第3号	二戸市議会会議規則の一部を改正する規則	可決（全員賛成）

賛否の公表

※採決で賛否が分かれた案件の結果です

議案名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	駒木昇	清水正敏	内沢真申	米田誠	三浦利章	田口一男	菅原恒雄	田村隆博	國分敏彦	小笠原清晃	新畑鉄男	畠中泰子	田中勝二	田代博之	岩崎敬郎	田口一	及川正信	鈴木忠幸
専決処分の承認を求めることについて 平成28年度二戸市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	×	議	○	○	○	欠	×	○	○	○	○	○	○
憲法9条の改定に反対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書	○	×	×	×	○	○	議	×	×	○	欠	○	○	×	×	○	○	○

※議長は採決には加わりません。 ※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

# 市政を問う！

## 3人の議員が一般質問

一般質問は、議員が市政全般にわたり、事業の執行状況や考え方などについて執行機関に質問をするものです。

本定例会では3人の議員が、下記の項目について質問に立ちました。

質問者	質問項目	ページ
及川正信議員	1. 戦争と平和について 2. 漆原木の確保について 3. 小中学校教職員の過労勤務について	9
田口一男議員	1. 予防検診による発生源対策の強化について 2. 観光施設の維持管理について 3. 学校施設のトイレの洋式化の整備について	10
梶中泰子議員	1. 憲法施行70周年と共謀罪、第9条改憲の動きについて 2. 市民のいのちと健康を守る国民健康保険制度と市の姿勢について 3. 学校教育について 4. 九戸城の石垣について	11

## 一般質問をラジオで放送しています

定例会の一般質問は、カシオペアFM（周波数 77.9 MHz）で録音放送をしています。

詳しい放送日程は、二戸市議会またはカシオペアFMのホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

二戸市議会事務局  
 (TEL：0195-23-3111)  
 カシオペアFM  
 (TEL：0195-43-3461)



## 市議会会議録を公開しています

会議録は、定例会・臨時会での本会議のすべての内容を記録・製本して、市役所1階情報公開コーナー、市立図書館および浄法寺カシオペアセンターに備えてあります。

また、平成18年以降に開催した定例会・臨時会の会議録は、市議会ホームページより閲覧・検索することができます。



キーワード入力による検索もできます



日光東照宮の修理修復にも使われるなど、日本の文化を支えている浄法寺漆



及川正信 議員

# 戦争と平和について、市長はどう考えているか 戦争はしてはならない、憲法9条は変えてはならないと思う

**問** 憲法でいう平和主義とは、戦争は絶対にしてはならない、戦争につながるようなこともしないということですが、市長の考えは。

**答** 市長 戦争をしないという平和の理念は永久に変えてはならない原点であり、国全体が恒久平和の維持擁護に最大の努力を払うことと認識している。

**問** 安倍総理は憲法9条に新たに3項を設け戦争ができるようにしようとしているが市長の受け止めは。

**答** 市長 改正案がまだ示されない状況下においてその是非を申し述べることは差し控えたい。もちろん私も9条については変えてはならないと思っ

**問** 共謀罪法は「監視国家日本」を再現実せ戦争批判など罰せられる恐れがある。市長は反対すべきでは。

市長は反対すべきでは。

漆原木は不足している 市の確保策は安定的に確保できるサイクルを構築する

**問** 向こう10年間の原木確保計画は。

**答** 市長 当面年間生産目標を2ト

とし、職人体制は現在の20人を40人として年間1人300本と見込むと1万2千本が必要。成木には15年かかるので、これを安定的に確保するサイクルをこの10年間で構築したい。

**問** 漆生産部分林組合との連携及び原木確保への助成策は。

漆生産部分林組合との連携及び原木確保への助成策は。

**答** 市長 論点は犯罪の未然防止と国民の権利の自由の制約にあると捉えている。国会の審議を通じて多くの国民の理解を深めることが必要と考える。

市長 論点は犯罪の未然防止と国民の権利の自由の制約にあると捉えている。国会の審議を通じて多くの国民の理解を深めることが必要と考える。

**答** 市長 任意組合で、組合員以外の職人や研修生への原木あつせんまでは目的としていないため、現時点では難しいと考える。今後原木確保の支援策や制度運用のあり方を検討していきたい。

**問** 現時点での生漆の需給状況は。

**答** 市長 流通は浄法寺漆生産組合を經由し行われるが、5月末現在1625キ

を經由し行われるが、5月末現在1625キ

で、9割以上が重要文 化財等の修理用である。



全国的な課題となっている教職員の長時間労働

小中教職員の過労勤務への対応策は

時間外勤務の実態調査を行い対応する

**問** 市内小中学校全体勤務時間を調査すべきと思うが。

**答** 教育長 教職員の多忙化解消に向けた取り組みが喫緊の課題と認識し、現在実態把握に努めている。

**問** 教職員は給特法により時間外勤務手当は支給されない。

教職員は給特法により時間外勤務手当は支給されない。教職員の健康が重要と考え、実態を調査し勤務態様の把握に努めたい。

**答** 教育長 教職員の時間外勤務は政令により超勤4項目といわれるものに限定されるが、現実には他にも時間外勤務が行われている。何より教職員の健康が重要と考え、実態を調査し勤務態様の把握に努めたい。



田口一男 議員

# 予防検診による発生源対策の強化は 生活習慣病の予防や重症化防止に努める

**問** 人工透析患者の原因の一つである糖尿病予防等の周知は

**答** 市長 早期発見による重症化を防ぐため、特定健康診

査の受診率向上が必要と捉えているが、市の受診率は県平均を下回っていることから、本年度から地区限定で健康マイレージ事業を取り入れるなどし取り組んでいる。市の糖尿病患者は約900人台で

推移している。受診者への栄養指導などを通じて、糖尿病等の生活習慣病の予防や重症化を防ぐための情報提供に努めている。

**問** 高血圧対策として取り組んでいる減塩運動の目標値に對しての状況は。

**答** 市長 市の受診者の1日の推定塩分摂取量の平均は、男性10<sup>g</sup>、女性9・6

<sup>g</sup>。国の奨励数値は男性8<sup>g</sup>未満、女性7<sup>g</sup>未満だが、当面は平成32年度までに男女各1<sup>g</sup>の減量を目指し、健康教室や個別指導を重点的に実施する。本年度は尿中簡易塩分測定器を追加購入して減塩チャレンジ事業を行い、小学生親子や地域ごとの取り組みを強化する。

**問** 子どもの給食を通じた生涯教育と食品添加物の現状は。

**答** 市長 調査報告書には「自然公園の指定は難しい。浄法寺町域に存在する自然遺産、歴史遺産を含めて有機的に活用することが望ましい」との提言もあり、どのよう

**答** 教育長 第2次食育推進計画で3つの目標を掲げ、生活習慣病の予防や適正体重の維持に取り組んでいる。また保護者向けに発行している「二戸食だより」や職員に配付する給食の学級指導資料などにより、学校や家庭に食の正しい知識・習慣の普及を図っている。不必要な食品添加物が添加された食品等については使用していない。

**問** 稲庭山麓の自然公園指定は有機的な活用も視野に判断したい

**答** 市長 調査報告書には「自然公園の指定は難しい。浄法寺町域に存在する自然遺産、歴史遺産を含めて有機的に活用することが望ましい」との提言もあり、どのよう



子どもたちが快適に学校生活を送れるよう洋式化が急がれる

な形がよいのか、周辺住民と話し合い判断したい。施設については、雪解け後の供用開始前に

担当部署が破損箇所の有無や使用の可否を確認し、必要に応じて修繕を行うこととしている。

## 学校施設のトイレ洋式化の整備は

早急に計画的に進めていく

**問** 学校施設のトイレの洋式化の実態と取り組みは。

**答** 教育長 市内の小中学校の大便器は合計で395個あり、そのうちの洋便器が190個で洋式化率は48・1%。建築年度の古い学校施設の洋式化率は低く、環境整備を図る観点からもトイレの洋式化は早急に取組むべき課題。計画的に進めたい。



多様な環境が共存する稲庭地域

**問** 稲庭山麓の生物多様性調査の結果を受け、県の自然公園指定への取り組みは。また、市内観光施設の維持管理は行き届いているのか。

**答** 市長 調査報告書には「自然公園の指定は難しい。浄法寺町域に存在する自然遺産、歴史遺産を含めて有機的に活用することが望ましい」との提言もあり、どのよう



晶中 泰子 議員

# 生活困窮者への包括的支援の拡充を

## 関係機関が連携し生活再建に向けた取り組みを進める

担軽減につなげたい。

**問** 来年度からの国保の広域化は構

造的課題の解決が目的であるならば、国・県に財政支援を求め、高すぎる本市の保険税を引き下げざるべきと思うが。

**答** 市長 国の負担

割合や財政支援については全国市長会や若手県国保連を通じ引き続き要望していく。当市は財政調整基金の残高が少なく国保税を引き下げる状況にない。医療費削減努力で税負

**問** 本市は滞納者への差し押さえを強化しているが、滞納をSOSとして支援し

収納率向上に寄与している滋賀県野洲市に学び、包括的支援の拡充を。

**答** 市長 納税相談

の中で生活困窮していると思われる方は「くらしの相談窓口」や二戸消費生活センターでの相談等、関係機関が連携して対応

している。市としてもこれまで以上に税務課や福祉担当部局、社会福祉協議会等が連携

**入学準備金は準備時期の支給を入学前に支給できるよう検討を進める**

**問** 就学援助の入学準備金は入学準備の時期に支給を。

**答** 教育長 新入学児童生徒学用品費等を入学前でも支給できるように検討を進める。

**問** 新学習指導要領は一層の教師の多忙化や詰め込み教育にならないか。

**答** 教育長 小学校5・6年生の英語の授業は週1コマ増えるが、1回15分の朝学習を週3回実施する案もあり、必ずしも話

し、他自治体の事例も参考に生活困窮者の生活再建に向けた取り組みを進めていきたい。

**安倍政権は教育勅語の活用を認める異常な閣議決定をした。対応は。**

**答** 教育長 教育勅語は日本国憲法に違反するとして、1948年に衆参両議院の全会一致で排除及び失効確認の決議がな

**問** 九戸城発掘の際に出た大量の石垣の石が若狭館に野積みされている。今後どのようにしていくのか。

**答** 教育長 石垣復元を含め利用を



利用が検討される九戸城の石垣の石

されたもので、この決議は当然、現在も生き

**九戸城発掘で出た石垣の石の今後は利用についてはなお検討が必要**

**問** 九戸城発掘の際に出た大量の石垣の石が若狭館に野積みされている。今後どのようにしていくのか。

**答** 教育長 石垣復元を含め利用を

元を含め利用を

検討してきたが、史跡の復元整備には歴史資料、発掘調査等の学術的な真正性、整備計画における必然性が求められ、また現状変更の許可が必要となることが、なお検討が必要。

市総合福祉センター2階には「くらしの相談窓口」を設置

**生活の困りごとは、「くらしの相談窓口」へ**

「くらしの相談窓口」は生活上の悩みや困りごとを抱える方々の相談を受け、お困り生活を目途に、各関係機関と連携しお困りごとを解決していく窓口です。ひとりで悩まずに、一緒に解決する方法を探しましょう。

- 現在、生活保護を受けていない方が対象です。
- 二戸市、野洲市、九戸村、一戸町にお住まいの方です。
- 相談は無料です。秘密厳守、個人情報厳守です。

公務員が気軽に相談し、家賃も滞りなく、住むのが楽しくなります。

仕事を辞めてしまったら、生活が苦しい、仕事が見つからない...

病気や怪我で休んでしまったら、治療費や今後のことが心配...

人どうきで暮らさないと、生活が苦しい、困りごとがいろいろ...

生活 仕事 健康 将来 家族

どこに相談したらよいかわからないことが、ありませんか？

相談支援員が、課題の解決に向けて、一緒に取り組んでいきます。

相談に応じて各専門機関と連携を図り、継続的な支援を行います。

受付方法、連絡先は裏面をご覧ください。

## 平成 28 年度 政務活動費の執行状況

政務活動費は、議員が調査研究や研修、広聴広報、市民相談などの活動を行う際の経費として交付されるもので、本市では議員 1 人当たり月 1 万円、年間で 12 万円が交付されます。

平成 28 年度の各議員の執行状況は下記のとおりです。

◎交付額 12 万円を超える支出については自己負担となります。

◎支出額が 12 万円に満たない場合、残金は市に返還されます。

(単位：円)

議員名	支出額	内 訳							
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	事務所費
駒木 昇	155,629	34,210	85,580		25,169			10,670	
清水 正敏	0								
内沢 真申	137,440	33,100	104,340						
米田 誠	114,545	48,347				34,200		18,720	13,278
三浦 利章	69,903	34,534		35,369					
田口 一男	143,307	31,010					5,276	104,008	3,013
菅原 恒雄	141,489	34,210						107,279	
田村 隆博	67,307	14,137					9,542	43,628	
國分 敏彦	115,097	36,300						10,320	68,477
小笠原清晃	94,194	77,290						16,904	
新畑 鉄男	0								
畠中 泰子	130,553	1,230	10,480				59,190	59,653	
田中 勝二	140,429	35,042						86,348	19,039
田代 博之	82,004	14,137				35,258	9,965	22,644	
岩崎 敬郎	159,512			136,868				22,644	
田口 一	12,474						2,154	10,320	
及川 正信	153,468						24,000	40,668	88,800
鈴木 忠幸	27,644							27,644	
合 計	1,744,995	393,547	200,400	172,237	25,169	69,458	110,127	581,450	192,607

※内訳のうち、「会議費」「人件費」は支出実績がなかったため記載していません。

政務活動費の収支一覧は市議会ホームページにも掲載しています。収支報告書等の閲覧を希望する場合は所定の手続きが必要となりますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 八幡平市議会広報に学ぶ ～議会だより編集委員会 視察レポート～

【視察月日】 6月2日（金）  
 【視察先】 八幡平市議会  
 【視察者】 内沢真申委員長、清水正敏副委員長、  
 駒木昇委員、畠中泰子委員、  
 三浦利章委員、菅原恒雄議長



【所感】八幡平市の議会広報「ギカイのひろば」は、東京都あきる野市の議会広報を手本に、読み手の立場に立ったものを目指している。フリーペーパー感覚で、まずは手に取って読んでもらうための読みやすさを優先している。議会広聴広報常任委員会は4常任委員会のひとつとなっており、議会広報に専念する立場においてプラスになっていると感じた。委員が取材に出向き、発

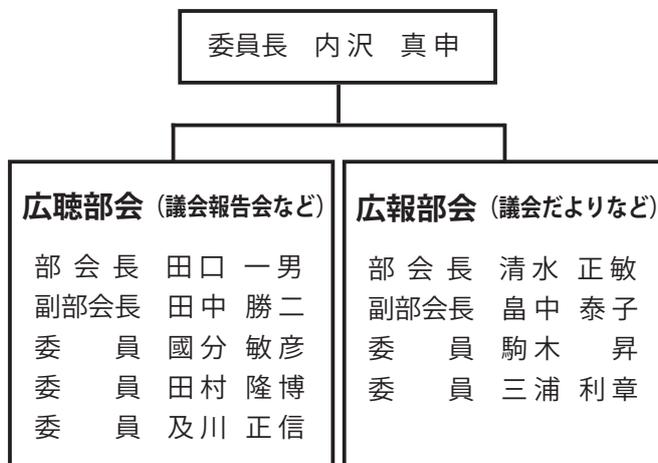
行までに何度も会議を重ねている。編集における事務局の負担割合の大きさが課題であることは、八幡平市議会も二戸市議会も同様であった。当市の議会広報は、紙面構成や内容など、まだまだ改善の余地がある。クイズ・共通商品券・市民の声の紹介などは大変参考となった。最も優先すべきは手に取って読んでもらえる紙面づくりであり、今後に反映させていきたい。

## 広聴広報委員会が発足しました

6月21日、二戸市議会広聴広報委員会が発足しました。委員会の所掌事務は次のとおりです。また、組織の編成に伴い、議会だより編集委員会は廃止となりました。

- (1) 議会報告会及び市民との意見交換会の企画及び運営に関すること。
- (2) 議会報告会及び市民との意見交換会で聴取した意見等の整理に関すること。
- (3) 議会だよりの編集に関すること。
- (4) 議会のホームページに関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、議会の広聴及び広報に関すること。

《広聴広報委員会 構成メンバー》



議会活動の報告

（6月から7月）

- 6月2日 議会だより編集委員会  
管外行政調査
- 6月5日 総務常任委員会  
文教福祉常任委員会  
産業建設常任委員会
- 6月8日 議会運営委員会
- 6月12日～6月21日 平成29年第2回定例会
- 6月14日 議会改革推進協議会
- 6月21日 議会運営委員会  
広聴広報委員会
- 6月30日 広聴広報委員会広報部会
- 7月14日 会派代表者会議
- 7月24日 広聴広報委員会広報部会  
会派代表者会議

## 長年の功績を称え 全国市議会議長会表彰

第93回全国市議会議長会定期総会において、長きにわたり市政の発展に貢献した功績により7人の議員が表彰を受けました。6月12日に、議場にて表彰状の伝達が行われました。



議員在職10年以上  
三浦利章議員

議員在職20年以上  
田村隆博議員

議員在職20年以上  
島中泰子議員

議員在職20年以上  
國分敏彦議員

議員在職20年以上  
田代博之議員

議員在職20年以上  
田中勝二議員

議員在職20年以上  
菅原恒雄議長

### 二戸市議会ホームページ

定例会・臨時会の情報や議員名簿、会議録検索システム、政務活動費の支出状況などは、二戸市議会ホームページでご覧いただけます。市議会のページへは、二戸市ホームページ (<http://www.city.ninohe.lg.jp/>) よりアクセスください。



上のQRコードからも  
アクセスできます

### 9月定例会を開催します

今回の定例会は、9月6日(水)に開会の予定です。詳しい日程は二戸市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

### 議会を傍聴してみませんか



本会議は、受付簿に住所と名前を記入するだけで傍聴できます。車椅子をご利用の方も傍聴が可能です。介助が必要な場合は、事務局職員へお声がけください。また、市役所および浄法寺総合支所の1階ホールでは、テレビで議会中継を見ることができます。

※6月定例会の傍聴者は6人(延べ人数)でした。

### 編集後記

広報部会が発足し最初の議会だより発行となりました。これまでも、どうすれば皆様に読んでいただけるか等を話し合いながら進めてまいりましたが、まだまだ改善すべき所があります。広報部会では、新しい議会だより《読者の皆様の視点に立ち、議会の活動状況を分かりやすく、読みやすく、市民に寄り添った親しまれる議会だより》を目指してまいります。

今後、市民の皆様にも制作に参加していただき、議会だよりを通して議会をより身近に感じていただければと考えております。  
(清水 正敏 記)

#### 広聴広報委員会

委員長 内沢 真申  
(広報部会)

部長 清水 正敏  
副部長 島中 泰子  
委員 駒木 昇  
委員 三浦 利章